2022年4月5日

ヨシゴイの繁殖状況に関する全国アンケート調査票(再依頼)

公益財団法人日本野鳥の会では、絶滅のおそれのある野鳥の保護と、その生息地の保全に取り組んでいます。現在、北米やヨーロッパでは草原性鳥類が大きく減少していることが報告されており、日本でもシマアオジ、オオジシギやチュウヒ、アカモズなど草原性の鳥類の減少が報告されています。ヨシやガマなどの湿性草地を主な繁殖地とするヨシゴイも例外ではなく、環境省のレッドリスト2020では、準絶滅危惧(NT)として扱われていますが、都道府県版のレッドリストによると1992年以降に10年毎に比較してみると、2001年以前では17％の都道府県でレッドリストに入っていますが、2002-2011 年では約57％、2012-2021年では約64％が都道府県のレッドリストで絶滅危惧Ⅰ類、Ⅱ類になり、全国的に絶滅のおそれが高まっていることが推測されます。これまでに財団事務局には、福岡県では現在3か所の繁殖地しかなく、そのうちの一つに埋め立て計画があること、愛知県では唯一の繁殖地が消失し、県内での繁殖がなくなったこと等の情報が寄せられています。

ヨシゴイは、発見がしづらく観察しにくいことから生息状況がつかみにくい鳥の一つですが、このままでは知らないうちに、地域個体群の減少や絶滅が起きてしまう可能性があります。そこで、財団事務局では、このたびヨシゴイの繁殖状況の現状を把握するために、全国規模でのアンケート調査を緊急に行なうことにしました。

つきましては、ヨシゴイの繁殖が確認されているところ、また繁殖の可能性のあるところの現状(渡りの時期の観察情報は含めません)と、その推移に関して全国的な状況を把握するために、貴支部がふだん活動されているエリア内において把握されている状況について、アンケートにお答えいただきたくお願い申し上げます。

自然保護室 室長 田尻浩伸

※ご記入いただいた情報は地名や位置情報は出さずに、取りまとめた集計データとして野鳥誌、ストリクス等にて公表し、環境省レッドリストの選定の対象となるよう国への働きかけに利用する予定です。

★★お忙しいところ恐縮ですが、返送は2022年7月末を目処にお願いいたします。★★

■■■本アンケートに関する問い合わせ先・返送先■■■

　　　　　〒141-0031　東京都品川区西五反田3-9-23　丸和ビル

　　　　　　　　　　　　　（公財）日本野鳥の会　自然保護室

　　　　　　　　　　　　　　　　　担当：山本　裕

電話：03-5436-2633　FAX：03-5436-2635　E-mail：hogo@wbsj.org

■ご回答いただいた方についてお教えください

お名前

所属連携団体(支部)

ご連絡先（ご住所、TEL、Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽなど）

【ここよりアンケートの質問になります】

（１）所属連携団体(支部)が活動されている範囲の中で、ヨシゴイの繁殖地はありますか？

１．ある　　⇒（２）へ

２．以前は繁殖していた　　⇒（５）へ

３．ない　　⇒アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

自由回答欄：

（２）ヨシゴイの繁殖地はどこですか？　場所名や河川名、湖沼名等をできるだけ詳しくお書きください。また、もし分かればそれぞれの場所の繁殖つがい数もお書きください。

　　　（いただいた情報は自然保護室で保管し、場所名は公表しません。複数ある場合はこの用紙をコピーして

　　　　お使いください)

場所名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　繁殖つがい数(　　　)

場所名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　繁殖つがい数(　　　)

場所名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　繁殖つがい数(　　　)

場所名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　繁殖つがい数(　　　)

（３）ヨシゴイの繁殖環境について、わかる範囲で結構ですので、当てはまるものに○をお付けください。

・ヨシ原・ガマ、フトイなど抽水植物の自生地・浮葉植物の自生地・沈水植物の自生地・その他

自由回答欄：

（４）情報をお寄せいただいた現在のヨシゴイの繁殖環境に、今後懸念されることはありますか？　わかる範囲で結構ですので、当てはまるものに○をお付けください。

①ヨシゴイへの影響として考えられるものは何ですか（それぞれの項目について1つずつ選択）

　　・繁殖地の　消失・減少・環境悪化

・個体またはつがいの　消失・減少・他の場所への移動

②繁殖環境への影響として具体的に考えられるものを選択ください（複数選択可）

草地埋立・草地伐採・裸地化・樹林化・湖沼池の被覆・土砂流入・水質汚濁・餌資源の減少

捕食者の増加・繁殖地周辺のロードキル・人による攪乱(釣人、カメラマン等)

自由回答欄：

⇒（７）へ

（５）ヨシゴイの繁殖状況に変化はありましたか。1990年代以降についてご記入下さい。変化のあった場合には変化はいつ頃から発生しましたか。発生時期（分かれば発生年、不明な場合には大よその時期や年代でも結構です）をご記入ください。

自由回答欄：

・発生時期：　　　　　　　　　（年）

（６）ヨシゴイの繁殖環境に起きたことはわかりますか？　わかる範囲で結構ですので、当てはまるものに○をお付けください。

①ヨシゴイに起きた影響として考えられるものは何ですか（それぞれの項目について1つずつ選択）

　　・繁殖地の　消失・減少・環境悪化

・個体またはつがいの　消失・減少・他の場所への移動

②繁殖環境に起きた影響として具体的に考えられるものを選択ください（複数選択可）

草地埋立・草地伐採・裸地化・樹林化・湖沼池の被覆・土砂流入・水質汚濁・餌資源の減少

捕食者の増加・繁殖地周辺のロードキル・人による攪乱(釣人、カメラマン等)

自由回答欄：

⇒（７）へ

（７）その他、ご意見があればご自由にお書きください。（書ききれない場合は別紙でも結構です。）

【アンケートは以上です。ご協力をありがとうございました。】

■■■本アンケートに関する問い合わせ先・返送先■■■

〒141-0031　東京都品川区西五反田3-9-23　丸和ビル

（公財）日本野鳥の会　自然保護室

担当：山本　裕

電話：03-5436-2633　FAX：03-5436-2635　E-mail：hogo@wbsj.org